



みんな大好き
アンパンマン

成田中央幼稚園
(関連記事28ページ)

2p ... 明石台小学校4月開校
平成26年度決算を認定

8p ... 関東・東北豪雨災害復旧
関連に2億4,268万円

11p~... 町政を問う
一般質問

24p~... よりよい町づくりのために
委員会報告

とみ や だより 議会

No.171

2015年(平成27年)
12月1日発行

発行責任者/富谷町議会議長 編集/議会広報調査特別委員会
〒981-3392 宮城県黒川郡富谷町富谷字坂松田30番地 Tel.022-358-0622

ホームページ

富谷町議会

検索



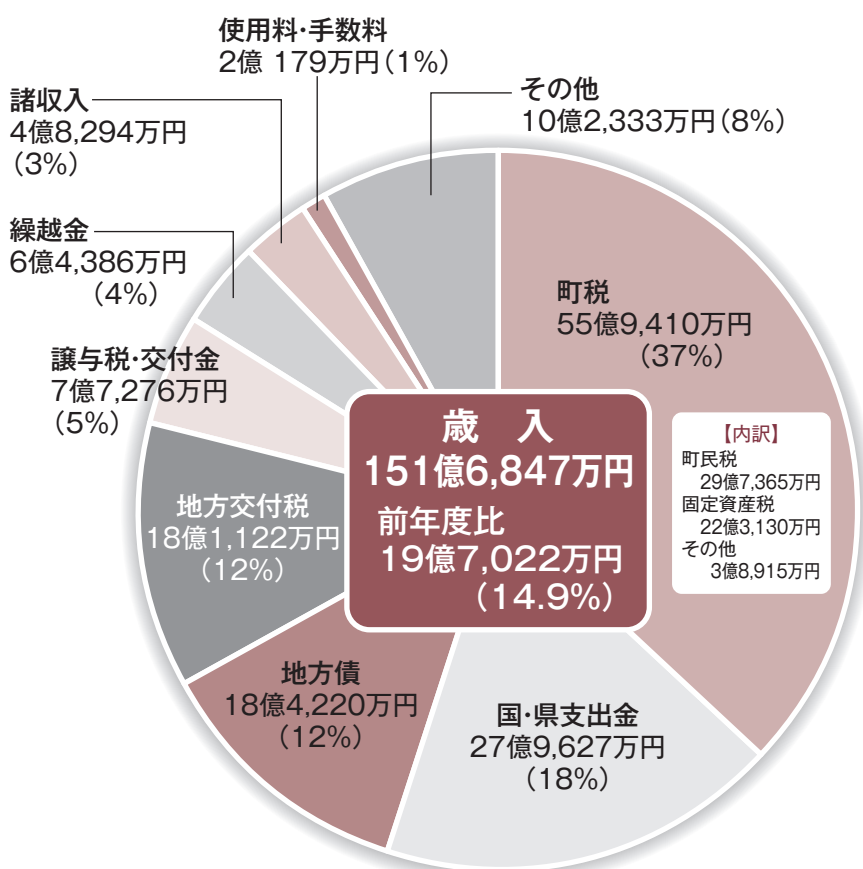
平成27年第3回定例会は、9月24日から10月9日までの16日間の会期で開かれました。

平成26年度の一般会計と国民健康保険特別会計等の各種決算と平成27年度補正予算、人事案件、条例改正など15議案、2諮問、6認定が提出されました。慎重に審議した結果、人事案件1件を除き、可決しました。

一般質問は、4日間にわたり17人の議員が、35件について町政をただしました。

平成26年度
決算認定

一般会計



平成26年度 各種会計決算の状況

種 別		収 入	支 出	収支差引
一 般 会 計		151億6,847万円	142億 301万円	9億6,546万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	39億9,614万円	38億9,262万円	1億 352万円
	下 水 道 事 業	8億9,255万円	8億7,082万円	2,173万円
	介 護 保 険	21億2,099万円	20億9,051万円	3,048万円
	後期高齢者医療	2億6,848万円	2億6,586万円	262万円
水道事業	収 益 勘 定	11億7,795万円	10億8,751万円	9,044万円
	資 本 勘 定	5,335万円	1億 449万円	△5,114万円

明石台小学校4月開校
明石台小学校建設事業費
19億7119万円

消防費



- 黒川地域行政事務組合負担金 5億4,059万円
- 防災用備蓄物品等整備事業 924万円
- 災害対策総務事務事業 783万円

農林水産業費・商工費



- 企業誘致事業 3,765万円
- 農業用施設維持管理事業 3,269万円
- 緊急雇用創出臨時特例交付金事業 1,380万円

歳入歳出のあらまし

平成26年度の一般会計の決算は、歳入が151億6,847万円、歳出が142億301万円となり、前年比でおよそ歳入14.9%、歳出15.1%増となりました。

歳入・歳出増の主な要因は、平成27年4月に開校した、明石台小学校の建設に伴う財源として国、県からの支出金の歳入増と、建設費の歳出増です。

また、町道高屋敷線道路拡幅や、スポーツ交流館新築の事業等の実施と子ども医療費助成等の増加によるものです。

民生費



- 児童手当支給事業 11億731万円
- 認可保育所運営事業 4億5,555万円
- 障害者自立支援給付事業 3億2,137万円

教育費



- 明石台小学校建設事業 19億7,119万円
- 学校給食センター運営・維持管理事業 4億4,806万円
- スポーツ交流館新築事業 1億6,470万円

総務費



- 町内会館整備・維持管理事業 7,931万円
- 町民バス運営事業 2,610万円
- マイナンバー制度対応事業 1,662万円

衛生費

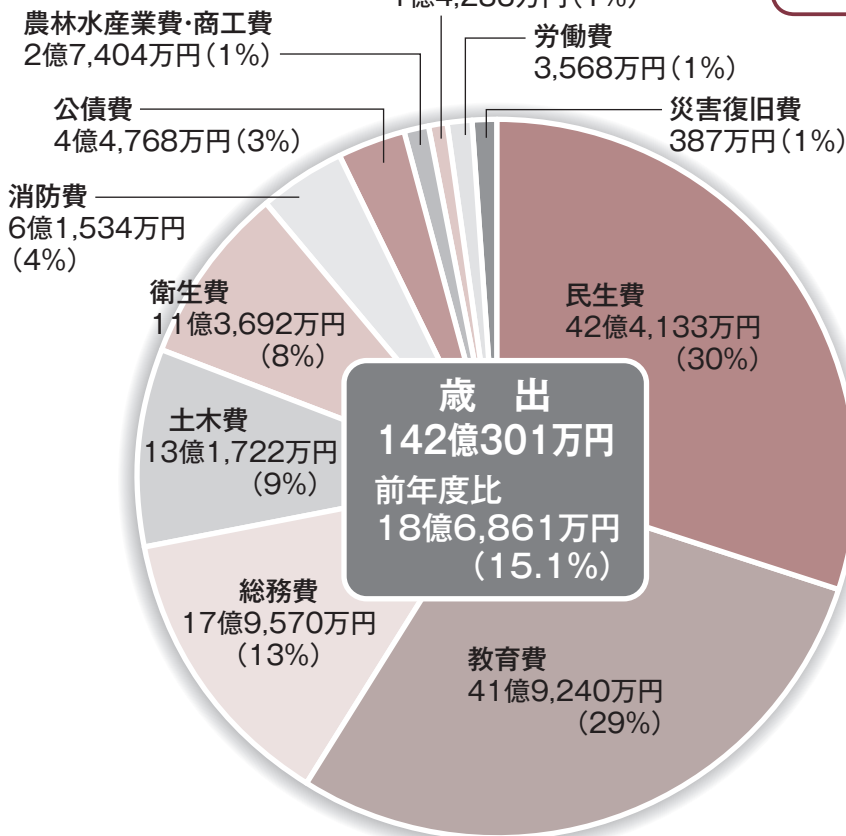


- 住民検診事業 1億3,933万円
- 特定健康診査等事業 3,362万円
- 感染症予防事業 1,971万円

土木費



- 町道高屋敷線改良事業 1億6,242万円
- 町道除融雪事業 1億2,464万円
- 太子堂・富ヶ丘・鷹乃杜地区側溝整備事業 8,443万円



監査委員の意見

平成26年度富谷町一般会計をはじめ、特別会計（4会計）及び水道事業会計の合わせて6会計について、延べ15日間にわたり決算審査を行った。決算審査の結果、不当性、違法性は認められず、計数的にも正確である。

歳入増額の主な要因は、明石台小学校建設事業に関連した歳入である。歳出増額の主な要因としては、明石台小学校新築事業、スポーツ交流館新築事業、明石台小学校児童クラブ新設事業、臨時福祉給付金支給事業、子育て世帯臨時特例給付金支給事業などがある。

今後も施策の優先度を把握するとともに、経常経費の支出を抑えながら必要とされる公共事業を行い、一層の行政サービスの向上に努めることを望むものである。

また、職員の適正配置、労働時間等労務管理を適切に行い、健康管理にも十分配慮されたい。

富谷町代表監査委員

阿部 功

平成26年度決算質疑

平成26年度の一般会計・各種会計および企業会計については、決算審査特別委員会において慎重に審議しました。主な質疑の内容を要約してお伝えします。

一般会計

防災無線

問 防災行政無線で、防災情報の地域限定のスポット放送はできますか。

答 スポット放送は実施しています。一部地域限定で、注意喚起等を放送しています。

地域振興事業

問 宝くじ社会貢献事業は町に枠がありますか。

答 県から4団体ぐらゐに絞るようという内容です。県で審査が行なわれ国で決定されます。ゼロの年もあり、3団体の年もあります。

財政調整基金

問 財政調整基金の県内順位と一人あたり額は。

答 県内で18番目。一人あたりの金額は約8万円と捉えています。

生ごみ処理機

問 生ごみ処理機と電気式処理機の利用が少なく、今後、助成をやめる考えはありますか。

答 電気式生ごみ処理機は水分が飛ぶため、総重量が減ります。生ごみ処理機は、家庭菜園の堆肥にしたりしていますので、今後も予算は取りたいと考えています。

ごみ燃却 松森工場

問 建設費用負担の期間と、その後の負担は。

答 負担期限は平成32年までです。それ以降の負

市制移行

担は発生しません。

問 ごみ処理は。

答 ごみ処理は仙台市と共同で処理します。

問 県との情報交換等はどうかしていますか。

答 定期的に、打ち合わせをしています。

町の配布物

問 町の広報などの配布物をポスティング業者へ委託することは。

答 検討継続中です。

子育て

問 保育所持機児童対策は町立、認可保育所の増

学校

問 古くなっている金管バンドの楽器更新が必要ではありませんか。

答 今年度は富ヶ丘小学校の楽器を更新します。順次予算の範囲内で実施しなければならぬと思っています。

問 いじめの件数、相談は。

答 いじめは小学校9件、中学校は20件です。県教委から臨床心理士の資格、またはそれに準じた人が配属され、相談にあたっています。

問 学校給食費は、今後消費税があがった分を町が負担しては。

答 前回増税のときは据え置きました。精査し検討します。

問 給食費の滞納世帯の経済状況はどうなっていますか。

答 経済状態は苦しいという世帯がほとんどです。

問 要保護、準要保護の制度につなげましたか。

答 該当の世帯には、担当課と連携をとりながら手続きをしています。今後要保護、準要保護基準を検討する必要があると感じています。



▲ 役場町民交流ホール

民生児童委員

問 民生委員・児童委員の活動は多岐にわたりますが研修は。

答 毎月定例研修をしています。講師を招き委員の声を聞きながら、さらに研修に努めます。

高齢者福祉

問 太子堂地区の高齢者の健康事業で参加者が増えた理由は。

答 サポーターが多く参加したこと、参加者の声



▲ 富谷保育所

がけがあります。世代間の交流が見られます。

問 県の高齢者健康づくりの補助金活用をさらに検討しては。

答 平成27年度は、福祉健康センターで実施している高齢者の教室関係にも申請しました。

障がい者福祉

問 障がい者の就労支援をどのように考えていますか。

答 受け入れしてくれる事業所を開拓したいです。

健 診

就労支援は黒川郡内で就労ネットワークを立ち上げ、課題を話し合いながら進めています。

問 役場での仕事は。

答 検討までいっていません。

問 30歳代が対象の健康診断「健幸30」を35歳に限定した理由は。

答 これまで10歳刻みで実施したが、検診の効果が得られないということで35歳に限定しました。

問 35歳に限定したことについて約800人が受診できなかったという中であり、復活させるべきでは。

答 受診できなかったというところで復活は前向きに検討します。

問 骨粗しょう症検診が実施されましたが、骨密度を増やすのは中学生ぐらいまでが最高といわれています。中学生を対象に検診できませんか。

答 即検査実施ということにはなりません。自分の健康に関心をもつ授業を学校に申し入れていきたいです。

公園の除草

問 年間、何回実施していますか。

答 平成26年度は公園3回、緑地2回です。

問 民家隣接の緑地は回数を増やせないか。

答 予算の範囲内で考慮しながら検討します。

道路維持

問 舗装工事の優先順位の決め方は。

答 平成25年度には道路の損傷程度を調査し、その損傷の具合や路線の重要性、安全性をみて、優先順位をつけて整備計画を立てています。

農業振興

問 おんないん会の農産物直売の売り上げは。

答 平成26年度実績は424.7万円です。

問 売り上げは増えていますか。

答 平成24年度は340.0万円、25年度は380.9万円に伸びています。

問 ブルーベリーの売り上げはどのようになって

いますか。

答 金額ではありませんが、収穫量が平成25年度は159.7kgで26年度は263.8kgと増えています。

太陽光発電

問 再生可能エネルギーの導入箇所と発電能力は。

答 平成26年度導入では、鷹乃杜防災センターで5kW、あけの平公民館、日吉台公民館、富谷武道館が各10kWです。

問 蓄電池設置はどうか。

すか。

答 蓄電池容量は、鷹乃杜防災センターが9.6kW、あけの平公民館、日吉台公民館、富谷武道館が各19.2kWです。

融資事業

問 中小企業振興資金の新規融資額は。

答 2億8000万円です。

問 振興資金の残高はいくらですか。

答 3月31日で6億1673万円です。



▲ 太陽光発電パネル（鷹乃杜防災センター）

特別会計

国民健康保険

問 現在の国保の基金残高はいくらですか。

答 13億5500万円です。

問 国保の基金が増えていますが、一般会計に戻せないですか。

答 法定で入ってきたもので、戻し入れという制度はありません。

問 国保の基金は、最低限いくら必要ですか。

答 厚生労働省の基準では、給付費の約25%程度です。

問 持ちすぎている国保の基金の取りくずしは。

答 13億円は多いという認識はありますので、負担軽減に今後努めます。

問 不納欠損額の大幅増の要因は。

答 滞納処分停止期間の消滅時効の期間になったためです。県の滞納整理機構と連携をとり、滞納整理を進めています。

問 ジェネリック医薬品の目標値は。

答 国の基準は30%です。町のジェネリック医薬品への実績は、数量ベースで39・2%です。

問 医療費を減らすためにも、医薬品の適正化に向けてジェネリック医薬品の普及は重要でず。啓発は、どのように取り組ましたか。

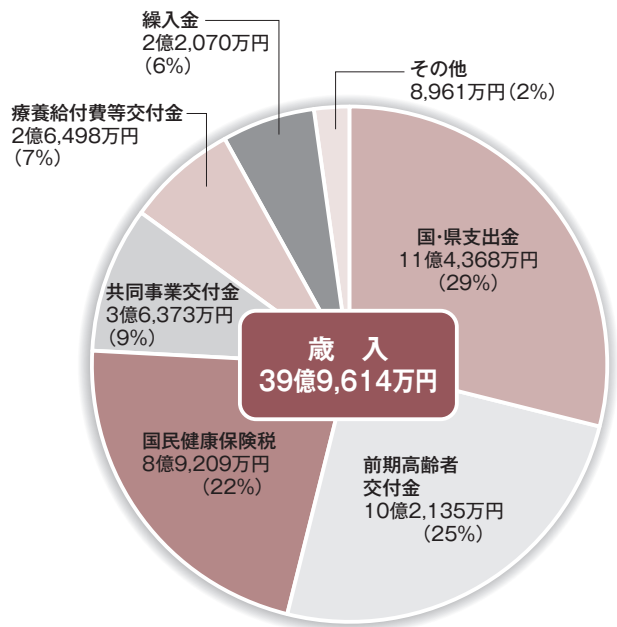
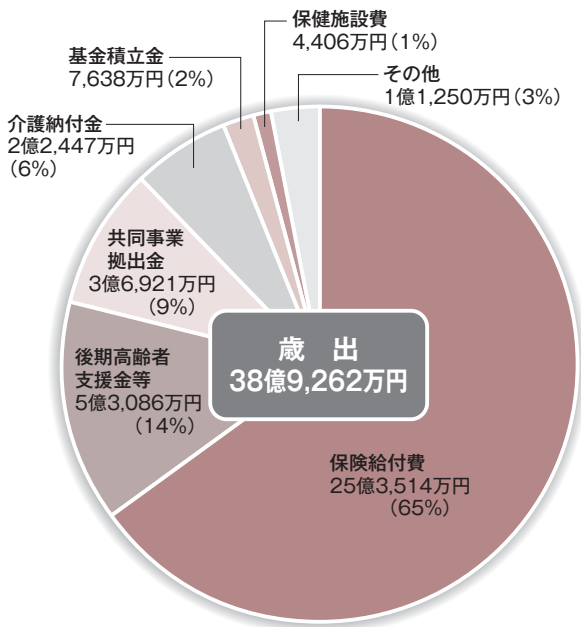
答 保険証の新規交付時に、チラシ、シールを渡し、随時更新時はシールを発送します。年3回、医療費通知の際にもPRしています。

問 医療費を下げるために、住民健診と早期発見・早期治療の取り組みの推進は。

答 病気予防の基本であり事業の強化を計画しています。

問 滞納処分の停止期間の消滅時効の期間になったためです。県の滞納整理機構と連携をとり、滞納整理を進めています。

※不納欠損とは…歳入徴収額を調定したものの、何らかの理由で徴収が行えず、今後も徴収の見込みがたたないため、地方自治体が徴収できなくなることをいいます。



介護保険

問 第1号被保険者と要介護申請者の増加をどのように見えていますか。

答 目標値をたてていますが、介護予防事業等で介護に移行しないようにしたいと考えています。

問 平成26年度、認知症の申請は325人ですが、どういう状況ですか。

答 認定者のうち認知度2以上は約6割です。

問 介護関連施設の整備計画は。

答 平成29年度までに、特別養護老人ホーム、グループホーム、小規模多機能型各1カ所の整備計画です。

問 特別養護老人ホームの整備計画は。

答 明石台地区に富谷福祉会が定員70人、シヨーステイ10人の予定です。

問 施設別に待機者の数は。

答 平成27年8月現在で杜の風50人、成田の里70人、せせらぎの里31人です。重複している人もおり、実数はつかめません。

後期高齢者医療

問 後期高齢者医療保険料の滞納繰越分のうち収納率は34・98%となっていますが、未納者の人数は何人ですか。

答 現在、滞納者の人数は46人です。未納になった場合、督促状の発送や相手方との納税交渉など滞納整理に取り組んでいます。

下水道事業

問 下水道使用料の未納額は3641万円で、収納率は93・54%ですが、滞納者への対応は。

答 水道と下水道、両方同時に請求をしています。水道料金等の督促状の送付や給水停止の予告などで来庁を促し、納付の催告を行っています。

問 下水道施設の維持管理の方針は。

答 計画的に更新と修繕等を図りながら管理していきます。

企業会計

水道事業

問 有収率が昨年度より改善され、88・15%ですが、さらなる目標の引き上げは。

答 目標は90%以上です。
問 有収率を向上させる取り組みは。

答 漏水調査が一番だと考えています。また、調査しながら現場を巡回し、状況確認しています。

問 漏水調査の地区を増やす考えはありますか。

答 今のところ富ヶ丘のみという考えです。

問 今回の公営企業の制度改正に伴うことで、大きく変わったことはありませんか。

答 町内で団地を開発した時の水道施設は移管を受けており、それが受贈財産ということになります。

問 水道料金の引き下げは検討しましたか。

答 検討はしていません。

討論

一般会計 国民健康保険特別会計

について
討論が
ありました

不用額 4 億円 補正予算化が必要

反対 佐藤 聖子 議員

平成26年度は6億2451万円の黒字決算、基金残高は61億円です。徴収率の設定を見直し実態にあった予算化で、住民

のための事業を実施すべきでした。
不用額は4億7222万円、早い時期の捕捉と補正予算化が必要でした。住民は道路整備、保育所待機児童解消、子ども医療費対象拡大を求めています。地方自治体の仕事は福祉の増進にありますが、住民の期待に応えたいとは言えません。
4月からの基本計画が12月に配布されたことは理解、納得できません。

討論

一般会計

各施策は町民の要望に沿っている

賛成 菅原 福治 議員

町税のウエイトが高く収納率は、96%と健全な財源確保に繋がりました。歳出は、明石台小学校新築、スポーツ交流館新築、

子ども手当の支給、子ども医療費助成、市制移行住民意識調査、高齢者・障がい者のための福祉計画の整備、夜間健康診断、富ヶ丘北部会館新築、成田地区のアンダーパスに防犯カメラを設置しました。町民の要望に沿っており、今後とも町民の福祉の向上と住民サービスに努め、来年の市制移行を確かなものにすることを、申し添えて賛成とします。

国保税引下げ 本算定に合わせて

反対 佐藤 聖子 議員

平成26年度国保の収納率は、前年度より改善されたものの、滞納による短期証が269世帯に発行されています。保険証

の期限を限定して発行することは、制裁的でありやめるべきです。
基金は13億5500万円にもなりました。国保運営に必要な額は、過去3年間の保険給付費の平均の15%であり、4億5000万円です。
町長は、国保税引下げを明言しており、本算定に間に合うよう求めます。健康維持のためプール建設の要望があり、実現に向けた検討を求めます。

討論

国民健康保険特別会計

町民の健康保持 増進に期待

賛成 浅野 武志 議員

町では、平成30年度に予定されている国民健康保険の都道府県化に向けた対策と、ジェネリック医薬品の利用促進による

医療費適正化の対策を図りました。
国保財政の安定と国保財政調整基金の保有に努めながら、本年度は国保税率の見直しを行い、被保険者の負担軽減に取り組みました。
国民健康保険事業が国保加入者に対して、継続的に保険給付サービスを提供することにより町民の健康保持、増進が図られることを期待して賛成します。

補正予算

関東・東北豪雨災害復旧関連に 2億4,268万円

●●●主なつかいみち●●●

- 関東・東北豪雨災害復旧関連費用
・ 9月10日から11日にかけての豪雨による災害復旧関連費用です。

2億4,268万円

- 障がい児通所支援事業
・ 障がい児のデイサービス利用者増による追加です。

5,000万円

- 富ヶ丘地区大型水路改修工事
・ 富ヶ丘と鷹乃杜の間の大型水路を改修します。

4,971万円

- スイーツの駅構想推進事業
・ スイーツによる地方創生プラン策定調査業務などです。

1,070万円

- 明石台東公園トイレ設置工事
・ 利用者の利便性を図るために設置します。

950万円

平成27年度一般会計補正予算は、4億3756万円を追加し、総額124億9274万円とするものです。

歳入の主なものは、地方交付税の増額と、9月10日から11日未明にかけての豪雨（関東・東北豪雨）による災害復旧費にあてるための災害復旧費、国庫負担金及び財政調整基金繰入金の増額等です。

歳出の主なものは、障害児福祉費及び河川費の増額と、災害復旧関連費用の増額です。

また、国民健康保険特別会計補正予算、介護保険特別会計補正予算、後期高齢者医療特別会計補正予算、水道事業会計補正予算のそれぞれを原案どおり可決しました。

問 障がい児デイサービスへ、5000万円追加の内容は。

答 利用者数を当初76人と見込みましたが、現在114人で、38人の増となりました。その要因は、4月にあかいしの森を開設したことにより、利用

者が増えたためと考えています。

問 コンビニによる納税で、システム等の改修費用額は。

答 平成27、28年度の合計で、およそ2500万円です。

問 コンビニ納税を利用した場合の手数料は。

答 1件あたり60円です。

問 コンビニ納税でできる税の種類は。

答 住民税、軽自動車税、固定資産税、国民健康保険税、保育料、水道料金などを考えています。

いわゆるマイナンバーが平成28年1月から社会保障、税、災害等の行政手続きで利用が開始され

マイナンバーの 個人情報に対応

富谷町個人情報の保護に 関する条例の一部改正

ます。個人情報の厳正な管理と適正な運用を行うための条例改正です。

問 特定個人情報とは。

答 個人情報にマイナンバーを付したものです。

問 個人情報情報が漏れるという心配があります。

答 庁内のファイアウォールやサーバーへの接続制御、監視など対策を実施しています。さらに強化を図っていきます。

問 特定個人情報保護委員会

答 議会同意人事で7人の合議制、任期5年です。

いじめ対策推進 富谷町いじめ問題対策連絡協議会等条例制定

富谷町でのいじめ防止対策を、総合的かつ効果的に推進するために制定します。

問 富谷町の基本方針は。

答 基本的ないじめに対する考え方、いじめの定義などについて示しています。

問 いじめをなくす学校運営は。

答 実効性のある組織という認識です。教育活動全般で子どもたちを指導し、定期的にアンケート調査や教員保護者等からの連絡、観察も含め早期発見を図り、未然防止、早期解決に努めます。

問 協議会委員の選定は。

答 地域性も含め専門知識を持つ方を選定します。



▲ 日吉台中学校

日吉台中学校

トイレ改修工事契約

平成27年度日吉台中学校トイレ改修工事概要は次のとおりです。

和式便器を洋式便器へ交換、小便器の交換、一部洋式便器へ洗浄機能付便座を取り付けます。湿式トイレを段差のない乾式トイレへ改修します。また、「だれでもトイレ」の新設工事となっています。

問 床の乾式化とありますが今後、清掃時に水は使わないのですか。

答 床をかさ上げして、水を使いません。

問 「だれでもトイレ」とありますが、子ども連れ、身体に障がいのある方が利用できるトイレですか。

答 車椅子対応のタイプです。

問 和式便器が女子トイレに各1基残ってますが必要ですか。

答 学校の要望で女子トイレに各1基残しました。

問 洗浄機能付便座はすべてに付きますか。

答 2階の生徒用トイレの一部と、職員用トイレのみです。他はすべて暖房便座です。

【平成27年度日吉台中学校トイレ改修工事】

一般競争入札
契約相手方
(株)新東建設
契約金額
5207万円（税別）
工期
平成28年3月25日まで

陳 情 書

●外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情

小坪慎也福岡県行橋市議会議員より

●ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する陳情

B型肝炎被害対策東北弁護団より

●人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定を求める陳情書

在日本大韓民国民団宮城県地方本部より

すべて議員配付となりました。

町長・教育長の給料の減額

町長及び教育長の給料の月額の特例に関する条例を制定しました。

この条例は、給料の減額を行うものです。

減額の理由は、幼稚園就園奨励費補助金を過払いしたことによるものです。

職員分限懲戒審査会の審査結果をふまえ、特別職の町長、教育長の給料月額を減額するものです。本年の11月から、町長は給料月額100分の10を2カ月間、教育長は給料月額100分の10を3カ月間減額します。

第3回定例会(9/24~10/9) 議案採決結果一覧

	議 案	賛 成	反 対	議決結果	金子透	青柳信義	浅野武志	若生英俊	畑山和晴	齊藤秀行	藤原峻	佐藤聖子	西田嘉博	長谷川る美	佐藤克彦	山路清一	浅野直子	高橋正俊	菅原福治	出川博一	相澤 榮	渡邊俊一	安住 稔幸	浅野 幹雄	提案者		
第3回定例会	富谷町いじめ問題対策連絡協議会等条例の制定について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	町長提案	
	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－		
	富谷町職員の再任用に関する条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－		
	富谷町個人情報の保護に関する条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－		
	富谷町手数料条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－		
	富谷町公営住宅条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－		
	平成27年度富谷町一般会計補正予算（第4号）	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－		
	平成27年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－		
	平成27年度富谷町介護保険特別会計補正予算（第3号）	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－		
	平成27年度富谷町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－		
	平成27年度富谷町水道事業会計補正予算（第2号）	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－		
	教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	19	0	原案可決	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	19	0	原案可決	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	9	10	原案否決	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	平成26年度富谷町一般会計歳入歳出決算の認定	17	2	原案認定	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		－
	平成26年度富谷町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	17	2	原案認定	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		－
	平成26年度富谷町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	19	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		－
	平成26年度富谷町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	19	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		－
	平成26年度富谷町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	19	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		－
	平成26年度富谷町水道事業会計決算の認定	19	0	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		－
	町長及び教育長の給料の月額の特例に関する条例の制定について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		－
	平成27年度富谷町一般会計補正予算（第5号）	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		－
	平成27年度日吉台中学校トイレ改修工事請負契約の締結について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		－
	富谷町明石台東地区開発に伴う「宅地開発負担金」に関する調査特別委員会の設置について	18	0	原案可決	○	○	○	除斥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	議員提案
	議会活性化調査特別委員会の設置について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	

○賛成 ×反対

※議長(浅野幹雄)は採決に加わりません。

※「教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて」及び「人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること」については、無記名投票のため各議員の賛否は把握できません。

※除斥とは…議員には公正な立場で審議にあたるべきで、一身上に関する事件の場合はその審議に加わりません。

一般質問

町政を問う

17人が一般質問

各議員が行った一般質問の概要を、12ページから23ページまで質問順に掲載しています。
詳しくはインターネット録画をご覧ください
ます。

菅原 福治 議員	12p
仙台市並みの「敬老乗車パス」制度の導入を 限られた町土「都市づくり」の方向性は 台風18号の三ノ関地区の調査と今後は	
山路 清一 議員	13p
高屋敷工業団地の現況は 町道改修工事の推進を	
出川 博一 議員	12～13p
二一ズ調査が反映されるか放課後児童クラブ 国民健康保険税の大幅引き下げはいつか	
金子 透 議員	14p
わが町の児童・生徒の通学の安全を問う 黒川消防署富谷出張所の救急体制を問う 町独自の児童手当制度を実施してはどうか	
渡邊 俊一 議員	15p
都市計画道路穀田三ノ関線の整備年次を問う	
若生 英俊 議員	14～15p
選挙公約の取り組みと実現のプロセスは 開発負担金（ごみ・下水）の負担義務は 「住みたくなるまち日本一」の町の将来像	
西田 嘉博 議員	16p
富ヶ丘地区の町道補修維持管理を問う	
浅野 直子 議員	17p
町道明石石積線と周辺道路の整備と対策は 健康増進・リハビリ交流の場にプール設置を 待機児童解消への取り組みは	
浅野 武志 議員	16～17p
町道二・三ノ関線の舗装補修工事は	
青柳 信義 議員	18p
東日本大震災時の水道給水不能の教訓を問う 防犯灯の整備強化を問う	
長谷川る美 議員	19p
わくわく町民会議の成果と施策への反映は	
齊藤 秀行 議員	18～19p
町有資産におけるリスク管理の具体策を問う	
相澤 榮 議員	20p
どう進める豪雨災害対策	
佐藤 聖子 議員	21p
国保基金を使い国保税の引き下げ求める 側溝有蓋工事予算の拡充を	
藤原 峻 議員	20～21p
富谷町奨学金制度の改善を求めます 交通弱者への支援の充実を求めます 側溝蓋かけと道路の整備の予算拡大を	
安住 稔幸 議員	22p
黒川消防本部移転を含めた防災対策は 住民と協働のまちづくりを 町の不適切な事務処理の再発防止を問う	
佐藤 克彦 議員	23p
本町の道の駅は 保育所の待機児童をなくせ	



菅原 福治
議員

問 仙台市並みの「敬老乗車パス」 制度の導入を

答 富谷版「敬老乗車券」

市制に合わせ開始予定

問 敬老乗車パス導入の素早い対応に感謝し、質問します。

答 上限利用枠・住民の負担額等内容は、

答 仙台市交通局発行

カード「イクスカ」を活用した富谷版「敬老乗車券」です。具体的に進んでおりますが、細部は関係機関と調整、市制に合わせてサービス開始予定です。

問 富谷消防署の新設で自前の救急体制の確立は。

答 黒川行政組合の理事会で、富谷町の救急車の増車と2署所化を検討することになりました。

問 公営墓地整備状況は。

答 用地選定中です。わくわく町民会議にて意見聴取を行い、町内寺院との懇談会を検討します。

問 町営パークゴルフ場

答 工事費抑制のため、造成を自衛隊と協議中です。また、公営墓地との一体整備を検討中です。

問 限られた町土 「都市づくり」の方向性は

答 コンパクトでスマートな都市を目指します

問 コンパクトな街の中心市街地はどこに。

答 例制定は、副町長をトツブとした体制での検討を。

答 新交通システムの軸で市街地を位置付けます。

答 大変重要であり副町長を中心に検討します。

問 富谷町の自治基本条

問 台風18号の三ノ関地区の 調査と今後は

答 竹林川は28年度調査

29年度河川工事予定

問 台風18号で防災無線の避難勧告が一部に聞こえなかったことへの検証を。

答 成田第一汚水中継ポンプ水没事故の原因は、作業員のスイッチ誤操作が原因と判明、今後は再発防止に努めます。

答 各家庭内で放送を聞く設備の検討をいたします。



出川 博一
議員

問 ニーズ調査が反映されるか 放課後児童クラブ

答 小学校敷地内での事業運営

段階的に整備する

子ども・子育て支援法に基づいて、平成25年12月、富谷町での子ども・子育て支援二一ズ調査が実施され、それを踏まえて「富谷町子ども・子育て支援事業計画」が策定されました。



▲ 明石台小学校放課後児童クラブ



山路 清一
議員



▲ 高屋敷工業団地

問 高屋敷工業団地の現況は

答 本年12月末の工事完了に向け
順調に進行

工程通り完成に向け行 進出企業と来春オープン
われていると見受けられ、のコストコを質問します。

問 進出
企業の現

況は。

答 コス

トコ他1

社決定、

現在数社

と交渉中

です。

コスト

コは9月

2日起工

式、店舗

本体・ガ

ソリンス

タンドの工事開始、開店
はスタンド来年3月、店
舗は4月予定です。

問 8月完成した上山店
を視察調査した感想は。

答 商圏として宮城ナン
バーが多く、予想より混
雑は少なく、地域に迷惑
をかけない配慮が尽くさ
れていました。

問 富谷店開店に対して
の対策は。

答 隣接する杜乃橋地区

の交通課題を大和署と協
議を行い、幹線道路を40
キロ規制、防護柵、西側

進入路には横断歩道、一
時停止の設置を予定し、

新設の信号機は来年3月
末4月ごろに発表します。

問 コストコの雇用は。

答 富谷町民優先に要望
し、年明けから300人
から400人を募集、半
数が正規社員です。

問 町道改修工事の推進を

答 側溝有蓋工事

年3000万円を基本に進める

有蓋工事は予算額が少
なく、富ヶ丘は約30%、
鷹乃杜では約4%の整備
状況であり質問します。

問 富ヶ丘地区の側溝有

蓋工事計画は。

答 年予算約3000万
円、公共施設周辺や町内

会と現地確認し進めます。
問 整備状況と予算によ
ると富ヶ丘・鷹乃杜整備
にかなり時間がかかりま
すが。

答 予算配分、優先場所
を町内会の意向を確認し、
最大限早めに努力します。

問 放課後児童クラブ
(放課後児童健全育成事
業)の実施状況及び今後
の計画等は。

答 明石台小学校は本年

4月、東向陽台小学校は
本年6月から、各学校の
敷地内で実施しています。

児童のより安心・安全な
利用が確保され、学校側
との連携もスムーズに行
えるようになっておりま
す。

段階的に整備します。
問 とみや児童クラブの
運営業務委託の検討状況
は。

答 現行の直営による体

制では、時間延長や土曜
日の実施に当たり、職員
の増員が必要となるなど、
事業実施が難しくなるこ
とから、業務委託は必要
と考えており、現在検討
を重ねています。

問 とみや児童クラブの
有料化の検討はしている
のか。

答 いわゆる受益者負担
も現実的には必要な時期
がくると思います。ある
程度全体の設備が整った
段階で業務委託、有料化
の検討をしていく必要が
あるかなと思います。

今後の学校敷地内での
児童クラブの運営は、来
年度から成田東小学校の
空き教室を利用して運営
します。また、富ヶ丘小
学校、あけの平小学校、
成田小学校では平成29年
度からの事業開始を予定
しております。残る富谷
小学校、日吉台小学校も、

その他の問

問 国民健康保険税の
大幅引き下げはいつか

大幅引き下げはいつか

答 引き下げるが改定時期及び
下げ幅は慎重に

下げ幅は慎重に



▲ 富谷小学校前交差点



金子 透
議員

問わが町の児童・生徒の 通学の安全を問う

答 交通安全環境の整備に
努めます

富谷小学校周辺の通学 増加し、そのほとんどが
時間帯の交通量は大幅に 通過車両と思われる。

問 早急に町
道穀田三ノ関
線に着手し完
成させ、通過
車両の減少を
図るべきでは
ありませんか。
答 現在測量
調査を行って
います。富谷
小学校周辺の
交通安全環境
の整備に努め
ます。
問 将来の富
谷町の担い手

である子どもたちの安全
確保をすることが、われ
われの使命と考えます。
来年度以降、開通までの
詳細な予定を質問します。

問黒川消防署富谷出張所の 救急体制を問う

答 救急体制強化が必要と
認識しています

現在、町は救急車1台
の体制です。救急車が出
動しているとき、次の救
急要請に、ポンプ車など
を出動させます。そして、
応急処置をしている間に、
他町村の救急車を向けて
病院に搬送する変則的な
体制です。町民の命をあ
ずかる体制がこれではい
けないと思います。

問 救急車2台の体制を
整えるべきと考えますが。
答 3人体制2組で6人
の増員が必要であり、早
急に実現に向けて努力し
ていきます。

その他の 質問

問 町独自の児童手当制度を
実施してはどうか

答 児童手当制度以外で
支援をしています



若生 英俊
議員

問選挙公約の取り組みと 実現のプロセスは

答 実現に向けて
決意は変わりません

事業の実現可能性を追
求するには、財源の捻出、
人的配置等課題は山積し
ていると考えます。

問 町民バスの泉中央駅
乗り入れ実現の見通しは。
答 宮城交通の理解と協
力を求め進めています。
は10月下旬に届きます。

臨時会報 Vol.3

もっと暮らしやすく、
もっと「町民の声が届くまち」にします!

住みたく なるまち 日本一をめざします!

子どもを育てる
高校生までの
医療費を完全無料化!

「地下鉄南北線」
路線延長を推進
【10月1日より】

グローバル教育推進
中学校の
海外修学旅行を実現!

町民バスを
泉中央駅まで延長運行!

みんなが楽しめる
次世代型図書館に着手!
文化ホールを計画!

とみやサリタのあふれ
「スイーツ
の駅」創設!



渡邊 俊一
議員



▲ 清水仲交差点

問 都市計画道路穀田三ノ関線の 整備年次を問う

答 来年度以降用地買収 複数年かけ工事進めたい

あけの平を経由し国道 役場まで通じる都市計画
4号に抜けることなく町 道路を早急に整備し、あ

けの平団地内の交通の安全安心はもとより、清水とちの木地区の小、中学生の通学の安全性を確保することが重要である旨を6月議会で提案、提言しました。町長も重要性を認識され、県に対し積極的に相談されると言われています。清水から役場までの都市計画道路穀田大沢線と接続する役場東側を走る都市計画道路穀田三ノ関線の計画進捗がわが町、特に北部地区の太子堂、一、二、三ノ関、志戸田地区における地域発展に欠かすことができない都市計画道路と考える、質問します。

問 わが町発展において、重要な都市計画道路穀田三ノ関線整備の年次計画を示してください。

答 来年度以降用地買収、2年目以降複数年かけて工事を進めていきたいと考えます。

問 都市計画道路穀田三ノ関線の計画整備に伴い、町道三ノ関大崎線の未改良地の小松自工前から三ノ関会館前の整備は、今回の水害をあらためて教訓として捉え、どのように考えていますか。

答 三ノ関大崎線は重要な路線ではありますが、道路を上げることにより三ノ関会館が低くなってしまう状況などから、都市計画道路穀田三ノ関線の整備と合せあらゆる課題をクリアしながら検討をしてまいります。

問 大雨災害による三ノ関会館前、威徳寺近辺の早急な対策が必要と考え町当局の考えを求めます。

答 冠水する地点と竹林川の高低差が小さいことから冠水する現状があり、竹林川改修に関する要望書を西村副大臣に手渡し来年度調査費を確保すると回答をいただきました。

問 ライトレール整備の総事業費は、費用が約383億円と試算され、計画策定後、仙台市、黒川圏域、国、県に強く協力を求めます。

答 検討している栃木県宇都宮市（人口約52万人）で、約15kmの総整備

問 開発負担金（ごみ・下水）の 負担義務は

答 強制的に負担を強いるものではありません

地方自治法には「普通

地方公共団体は、義務を課し、又は権利を制限するには、（中略）条例によらなければならない」とあります。

問 条例に定めのない開発負担金に法的拘束力がなく、納付義務がないと認識していますか。

答 やむを得ない場合には、強制的に負担を強い

その他の問

問 「住みたくなるまち日本」の町の将来像

答 全国に誇れるまちづくりを進めていきます

※コミプラ（コミュニティプラント）とは：下水道地区以外の住宅団地等から排出されるし尿と生活雑排水を集合処理するために、市町村や公社、団地開発をした民間業者が設置・管理する地域し尿処理施設のこと。



西田 嘉博
議員

問 富ヶ丘地区の 町道補修維持管理を問う

答 認識を共有し

早期改善できるように努力します

富ヶ丘団地町道の損傷状況から、町道の維持管理、補修に関する町の取り組みについて質問します。

富ヶ丘団地町道の損傷

住民の安心安全のため、早急な現場の点検と整備を求めます。

問 富ヶ丘団地の道路状況に対し、町はどのように認識していますか、早急に点検する考えはありますか。

富ヶ丘北部町内道路舗装の劣化がひどく、とくに鷹乃杜に向う道路は歩道が大変傷んでおります。

答 富ヶ丘団地の道路状況に対する認識は、議員の思いと差異はなく、早期に改善できるように努力します。

この環境で住みたくなくなるまち日本一を標榜できるのでしょいか。道路はマンホールなどによる段差や陥没、亀裂により歩行者や車両通行に危険をはらんでいます。

問 道路補修や打ち換えは検討していますか。

また、有蓋側溝の整備について、住民は切望し

答 富ヶ丘四丁目21番街区、日吉台きむら内科交



▲ 富ヶ丘四丁目

差点から鷹乃杜団地方面に走る町道につきましては歩道を含め、今後、早期に整備していく方向で検討しています。

問 側溝の有蓋化事業の富ヶ丘南部地区、富ヶ丘北部地区の整備の進捗率はどのような状況ですか。

答 富ヶ丘南部地区40%、富ヶ丘北部地区18%です。

問 側溝の有蓋化については入居してからすでに40年が過ぎており、新規事業の取り組みも評価できませんが、住民の切なる思いを予算に反映すべきではないですか。

答 私も同感で、ご意見を踏まえ、予算に反映できよう努力します。

問 町道二・三ノ関線の 舗装補修工事は

答 29年度までに完了するように努力します

町道二・三ノ関線は、北部工業団地などへの通勤道路として朝夕の通行車両が年々増加しています。

そのようなことから、早急な全線舗装補修工事を求めます。

また、日中は北部環状線、あるいは山形方面への通り道として大型車両の通行が増加しています。

問 平成27年度の舗装補修工事区間と終了時期は。

答 本年度は、2工区に分けて整備しています。

1工区は、421.5mで、工事完了予定が27年11月30日です。

舗装の損傷は、直径30cmぐらいの穴があくことも時々あり、大きな損傷は担当課で補修を行っています。

大小いたるところにあります。

問 二・三ノ関線の全線舗装補修工事完了の時期は。

地域住民の安全と、万一事故が発生した場合、町の責任が問われます。

2工区は、131.5mで、工事完了予定が28年1月29日、国道4号交差点から全長553mの区間となっています。



浅野 武志
議員



浅野 直子
議員



▲ 町道明石石積線

問 町道明石石積線と 周辺道路の整備と対策は

答 交通安全確保に向け検討

町道明石石積線など、両も多くなり、危険度も震災後大型車両や通過車かなり高い状況です。

問 道路整備と対策は。

答 年々交通量が増加していますから、安全確保に向けて検討します。

問 健康増進・リハビリ交流の 場にプール設置を

答 全町的な視点の中で 慎重に検討していきます

健康維持にさまざまな取り組みがありますが、年間を通して誰もが利用できるプール設置を求め質問します。

問 健康増進や交流の場、リハビリなど、年齢を問わず利用できるプール設置の環境整備を図るべきでは。

答 以前より計画はされていますが、財政等により整備着手に至っていません。全町的な視点で、慎重に検討していきます。

問 近隣のプール施設へ通う補助の予定は。

答 要望もいただいています。要望もいたいただいていますが、総合的判断で考えていきます。

問 アンケートやわくわく町民会議でも取り上げ、検討する方向性は。

答 要望が多いのは十分に認識しておりますので、利用に対する助成、民間誘致も含めて今後検討していきたいと思っています。

問 待機児童解消への取り組みは 答 保育施設の新設に向けて検討します。

核家族が進む中で切れ目ない支援をすべきです。

問 待機児童解消は。

答 有効な保育施設の新設に向け検討します。

問 障がい者支援は。

答 新設の子育て世代包括支援センターで専門員による相談支援の環境を整えていきます。



▲ 町道二・三ノ関線

答 現在の計画では、平成29年度全線工事完了を予定しています。

ただし、この事業は、社会資本整備総合交付金事業を活用していることから、要望した事業費に對する交付決定額によつては事業計画を変更せざるを得ないこともあります。工事完了時期が遅れる場合も想定されます。

地域の方々には安全性を含めて大変ご不便を与えていると思います。交付金事業ですので、確実にしっかりと交付金の上乗せを含めて、29年度までに最大限予算を獲得し、必ず完了するよう努力します。



青柳 信義
議員

問 東日本大震災時の 水道給水不能の教訓を問う

答 近隣自治体との災害協定を

図つていきます

問 同じ富谷町に住んでいながら震災翌日に復旧した地区もあれば、月末の30日になり、やっと給水できた地区もあり、通水期間の隔たりがあったことに対して質問します。

問 水道給水不能時期のばらつきの見解は。

答 未曾有の大震災で、水道水の浄水量も限られた中での対応を強いられ、大変残念な結果となりました。

問 近隣市町村と相互理解のうえ、震災に対応しては。

答 大和町との水道連絡管につきましては平時の状況下では有効でしたが、当時はぎりぎりの給水量であったため連絡管の使用を避けました。

問 大崎広域水道と仙南仙塩広域水道双方の給水で町全域カバーの対策は。

答 どちらか一方だけの受水では量的に町全体をカバーすることは不可能な状況のため、実働可能な近隣自治体を相手方とした災害協定により事態回避を図ります。

問 防犯灯の整備強化を問う

答 防犯灯全灯について

LED化を検討

問 防犯灯新設の設置基準を問う。

答 道路照明施設設置基準を参考に整備を行っています。

問 平成26年度の防犯灯新設、建て替えは28基で約163万円ですが今後の予算は。

答 平成

27年度は、約339万円予算計上しています。

今後とも額くらいと考えています。

問 環境省地球環境局地球温暖化対



▲ 防犯灯

問 町有資産におけるリスク 管理の具体策を問う

答 早急の調査・検討を重ね
改善に努めます

富谷町は、町民平均年齢が40代前後と、とても若く恵まれた町です。しかし、町も人と同じように、時間の経過や環境の変化により、劣化を余儀なくされてしまっています。

そこで、町民の方々の声を最優先とし、具体的に質問します。

成長期、維持期、そして衰退期を迎える人間と同じように、町がその衰退期を迎えぬよう、市制移行を踏まえたこの時期に、10年、20年後を見据えた新たな成長期を遂げるべきであると考えます。

若生町長が掲げる住みたくなるまち日本一におけるリスクマネジメントについて問います。住みたくなるまちは、住んで良かったまちでならなければならないはず、そこには町民の安心安全を保全する環境整備が必要不可欠であると考えますが、町長の具体的な方針を質問します。

そのためには、将来リスクに備え、今何をすべきかを考えなければいけません。

問 富ヶ丘二丁目のサイバーパーク富谷（旧富ヶ丘南部会館）の町有部分の処分については。



齊藤 秀行
議員



長谷川る美
議員



問 わくわく町民会議の 成果と施策への反映は

答 今後さらに内容を充実させ

町政に反映します

町民が「住みたくなる 民の声が届く町政実現のまち日本一」を目指し町 ために設置された、「わ

くわく町民 会議」につ いて質問し ます。

問 テーマ 別に開催す る会議に変 更した理由 は。

答 住民の 声が届く町 政運営を目 指すためで す。

問 テーマは、どのよう にして決めていますか。

答 全庁的にテーマを求め、企画政策課と担当課で協議をして決定します。

問 10月30日以降の開催 テーマと開催時期は。

答 「(仮称) いじめを生 まない地域づくり」の テーマで、年内中の実施 を検討中です。

問 3回開催された会議 の公募による委員数は。

答 1回目は8人、2回 目は4人、3回目は8人 です。

問 町民への会議内容の 周知は十分ですか。

答 広報とみやで委員を 公募しているほか、会議 も公開制で、会議資料や 要旨もホームページに掲載し、十分周知に努めています。

問 年間計画をたて周知 を図り、会議のテーマを 町民の皆様から募集する

予定はありますか。

答 積極的に取り組んで いく予定です。

問 町民会議で取り上げ られた声をどう施策に反 映しますか。

答 具体的に町政に反映 させるよう日々努力して います。

問 第3回会議で示され た「(仮称) 子育て世代 包括支援センター」には

子育て支援機能が十分に 備わっていますか。

答 子育て支援の機能は 児童館に持たせる予定で 整備していきます。

問 「(仮称) 子育て世代 包括支援センター」は、

どのような機能を持った 施設で、事業費の概算は。

答 母子保健センター機能を中心、子育て世代 包括支援センターの機能 も備え、事業費は5億円 の予定です。



▲ 歩道 (杜乃橋)

答 修繕・改築等、瑕疵 担保責任の負担義務につ いては、両者協議のうえ、 決定します。この建物に ついては建築してから38

年が経過しているの で、老朽化が進み、今後維持 修繕費がますます増大す ることや耐震補強工事が 必要など、維持管理費が 増大していくものと予想 されます。

また、集会所移転後の 町での建物利用計画や賃 貸者がないことから、今 後処分できないか検討し ます。

問 明石台小学校交差点 の安全確保は。

答 横断歩道の見直し等 補正予算に計上します。

問 杜乃橋歩道の整備は、 除草・修理を行います。



相澤 栄
議員

問 どう進める豪雨災害対策

答 最大限支援に努力する

問 災害の状況と被害額の実態を質問します。

答 町施設の被害件数は199件、被害額は約



▲ 豪雨災害被災現場

2億8000万円となっています。内訳として、農業施設104件、道路40件、河川31件となっています。ほとんどの水田が冠水しました。

問 農地の災害の実態は。

答 大小合わせて41カ所、国庫補助の対象と思われる場所は3カ所です。

問 町管理河川の土砂崩れの実態と復旧は。

答 大小合わせて被災箇所は31、そのうち13カ所については補助事業により、その他18カ所は町単独で復旧する予定です。

問 沼田川の増水により土砂と農道から砂利が田んぼに入っています。地権者が撤去するのですか。

答 基本的にそうなります。

問 今回だけでなく、毎回被害が起きていますが対策はありませんか。原因を抑える対策は考えられませんか。

答 今後検討します。

問 用排水路の災害の実態と復旧については。

答 大小合わせて37カ所、国庫補助対象になると思われる場所は7カ所、その他は資材支給で対処します。

問 激甚災害指定になるための検討はしていますか。

答 最大限努力します。

問 農道の災害復旧について対応は。

答 資材支給で可能か、町単独工事にするか精査中です。

問 西川の土砂の撤去をどうしますか。

答 県管理で、現在予定がないとのこと。

問 竹林川の整備についてはどうですか。

答 新田橋上流は、県管理で整備予定がありません。



藤原 峻
議員

問 富谷町奨学金制度の改善を求めます

答 奨学金制度の整備と検討を図ります

若者の最初の仕事が非正規の割合は約4割です。宮城県の最低賃金は726円で、月155時間働いたとしても約11万円です。社会構造上の不条理から、奨学金が返しなくても返せない返済困難ケースや非正規雇用の場

問 返済困難者の救済措置は。

答 就職が決まらないケースや非正規雇用の場

富谷町奨学生募集のお知らせ

経済的な理由により就学が困難で優秀な学生および生徒について、無利子で奨学金の貸付を行っております。申込用紙については、役場学校教育課および各出願所で2月2日(月)より配布します。

募集期間 2月2日(月)～3月23日(月)

申請資格 下記の基準をどちらも満たし、学校長の推薦を受けることができる方

- ・富谷町に1年以上居住している方の子供などで高等学校以上の学校に入学および在学する方
- ・生計を同一にする方の申請により奨学金の貸付がなければ入学および在学が困難な方

	高校・高等専門学校	大学・短期大学 専修学校(専門課程)
金額	月額貸付 ……2万円 入学一時金 ……20万円	月額貸付 ……3万円 入学一時金 ……30万円
時期	年3回(4月・8月・12月)	
期間	奨学生が在学する学校の正規の就学期間	
返済	学校卒業の日の1年後から6年以内に月賦・	
方法	半年賦・年賦のいずれかの方法で償還	
決定	4月初旬に奨学生選考委員会が奨学金申込書出	
方法	書類などを審議し教育委員会に推薦の上決定	

問・学教育委員会 学校教育課 (☎358-0521)

▲ 広報とみや平成27年2月号掲載記事



佐藤 聖子
議員



問 国保基金を使い

国保税の引き下げ求める

答 負担軽減と運営のバランス図り

引き下げる

問 国保の基金が平成26年度決算は13億5500万円、4億5000万円あれば県が示す国保運営には十分です。国保引き下げを求め質問します。

答 町民の負担軽減と安定的な国保財政運営のバランスを図りながら、国保税を引き下げます。

問 町民の負担軽減と安定的な国保財政運営のバランスを図りながら、国保税を引き下げます。

問 資産割は固定資産税の二重取りとの批判があり、廃止すべきです。

答 固定資産税の

二重取りという認識はありません。いい方策が見つかれば検討します。

問 国保は事業主負担がなく、相当の国庫負担金が必要と考えますがどうですか。

答 財政的支援の充実、

問 側溝有蓋工事予算の拡充を

答 最大限努力します

問 住民の要望が多い側溝有蓋化工事は、予算を2倍、3倍にして解決すべきではありませんか質問します。

答 交通量が増えるなかで新しい道路の整備が必要であり、町道の整備、維持管理も進めなければなりません。道路事業は困難な分野ですが、最大限有蓋化工事が進むよう努力します。

問 道路維持管理、有蓋

拡充を要望しています。

問 健康維持のために温水プールの要望がありますが、検討すべきでは。

答 プール設置計画は以前からありますが、現在の財政状況から困難と思います。

問 降雪時、北側の道路は凍結して危険です。除融雪は積雪の状況を判断して、通常実施しない道路でも実施すべきでは。

答 今後、寄せられた声を参考に検討します。

合に、救済措置を含めて検討していきます。

問 給付型奨学金の創設

は。

答 今後調査研究を進めていきます。

問 交通弱者への

支援の充実を求めます

答 敬老バス実施後に

段階的に検討します

問 敬老バスの一日も早い実施を。

答 仙台市交通局との協議から物理的に、来年10月にならざるをえない状況です。

問 障がい者への無料の乗車証の検討は。

答 高齢者、障がい者ともに同様の上限額、負担

問 実態として運用を改善している点の明文化と改正は。

答 規則、要項の整備の必要性を感じており、整備に入りたいと思います。

その他の問

問 側溝蓋かけと道路の整備の予算拡大を

答 財政状況を踏まえながら努力します



▲ 黒川消防本部



安住 稔幸
議員

問 黒川消防本部

移転を含めた防災対策は

答 組合を構成する町村と

対策を講じていく

9月の豪雨で、富谷町 水田の冠水等がありました。また、大和警察署や

黒川消防本部も冠

水し、その機能が

麻痺しました。防

災対策等を質問し

ます。

問 黒川消防本部

の移転を含めての

防災対策は。

答 組合を構成す

る町村と対策を講

じていきます。

問 富谷出張所の

救急車の追加配備

は。

答 救急車の増車

も含め、消火力強

化を検討します。

問 町道深苗代線の早期

改修は。

答 財政状況を鑑み、早

くできるよう努力します。

問 三ノ関会館の建て替

えと道路の冠水対策は。

答 会館の床上浸水を踏

まえての検討と認識して

います。また、抜本的な

解決策を国に強く要望し、

河川事務所等と連携し、

雨水対策に努めます。

問 豪雨で、鷹乃杜の下

の方は噴水のようにした。

特に鷹乃杜の側溝有蓋化

の推進を図るべきでは。

答 今後、検討します。

問 被災者への税や各種

の使用料等の追加減免は。

答 すでに減免の制度が

ありますが、検討します。

問 防犯灯の要望等によ

る設置場所の追加は。

答 町内会要望であれば

調査のうえ、判断します。

問 住民と協働のまちづくりを

答 住民や町内会等との連携は

重要と考えている

問 住民と協働のまちづ

くりを質問します。

答 住民や町内会等との

連携は重要と考え検討し

ます。

問 学区民運動会の実施

を質問します。

答 早急に検討します。

その他の問

問 町の不適切な事務処理の

再発防止を問う

答 町長、職員、一丸となって

取り組む

議会を傍聴してみませんか



次回の定例会は12月上旬開会の予定です。
詳しくは議会事務局へお問い合わせください。TEL358-0622



佐藤 克彦
議員



▲ 道の駅三本木やまなみ

問 本町の道の駅は

答 多角的に内部検討を行っている

道の駅は、ドライバー 産物の販売、特産品の販売の休憩所だけでなく、農 産物の販売、展示、町の商工業品の紹介と、地域の情報発信の拠点として多種多様な運営がされています。町長が掲げる道の駅と今後の計画、課題について質問します。

問 どのような構想と規模、地場産品等、建設時期はいつですか。設置の管理運営と、地場産品等を増やす計画は。

答 ハード面での整備の段取りで、地方創生の柱として、スイーツの町富谷というシテイセールスとブランドイメージの発信が重要と認識しています。市制施行の記念イベントの一つとして、スイーツフェアの実施検討を行なうため補正予算を計上しています。

また、新たな特産品の開発やスイーツの駅に必要な規模、機能、立地場所、運営方法等は、多角的に内部検討を行っています。今後は、外部のコンサル業者等含め連携、検討します。スイーツのもとで、1次産業、農業振興に確実につながり、農業だけでなく、商工業、あらゆる業種に関連して経済の活性化につながる認識し、今後しっかりと進めます。

問 保育所の待機児童をなくせ

答 待機児童ゼロに向け 継続して対応します

問 保育所の入所需要が高まっています。待機児童対策はどのように行いますか。また小さい子どもが安心して遊べる屋外遊具等の充実策は。

答 今回、公約にはつきり待機児童ゼロを掲げており、固い決意で早く実現するために努力します。また遊具の充実を検討します。

富谷町議会の
インターネット
録画配信を
しています

富谷町議会録画中継URL

<http://www.tomiya-town.stream.jfit.co.jp/>

富谷町議会インターネット

検索

富谷町議会インターネット中継
TOMIYA TOWN ASSEMBLY INTERNET STREAM

トップページ 会議名でさがす 議員名でさがす ことばでさがす

録画中継

- > 会議名でさがす
会議名の一語からさがします
- > 議員名でさがす
議員名の一語からさがします
- > ことばでさがす
言葉に該当する会議をさがします

ご利用について

- ・動画中継は、動作が重い場合は、Microsoft Edge/Windows Media Player が必要です。
- ・この動画中継は、録画および音声は、富谷町議会の公式記録ではあてません。
- ・動画中継を多数の方が見ると同時に、録画が停止され、再生ができません。
- ・各ページに記録の文庫、写真、音声、動画等の無料動画を載せています。
- ・詳しくは「ご利用について」をご覧ください。

お問い合わせ

富谷町議会事務局
〒889-0362
宮城県黒川郡富谷町富谷字地蔵地蔵
TEL: 022-399-0622
FAX: 022-399-0299
Mail: goshitown@tomiya-municip.jp

このページのすべての著作権は富谷町議会に帰属し、富谷町議会または富谷町議会に帰属しています。
Copyright © TOMIYA TOWN ASSEMBLY. All rights reserved.

よりよい町づくりのために

調査 しました

各委員会で、
6月～9月までの
議会閉会中に
調査をしました。

各委員会の説明

総務常任委員会…町の財政、町税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

教育民生常任委員会…教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。

◎調査日 6月23日

国における地方創生計画と、それに連動する町の総合戦略について調査しました。

国の地方創生計画とは、少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけ、東京圏への人口の過度の集中を是正するものです。それぞ

活力あるまちづくりを 目指す

調査先：企画部企画政策課



総務常任委員会

れの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたる活力ある地域社会を維持していくまちづくりを目指すことにあります。富谷町は全国状況とはかなり異なりますが、現在は総合計画の改定に着手し、地方創生総合戦略と富谷町総合計画（10

年間）は、同時進行で進めます。まず人口ビジョンを策定中です。委員から、富谷町は現在人口が増えている状況であり、長期ビジョン（45年間）として、総合戦略を考えていく必要があると指摘がありました。

障がい者の雇用を しっかりと

調査先：福祉部長寿福祉課・夢の風とみや

◎調査日 6月23日

「富谷町障がい者計画・第4期障がい福祉計画」の説明を受け、質疑しました。その後、就労継続支援B型「夢の風とみや」を調査しました。まともは以下のとおりです。

計画の中で必要とされることは、①地域へのきめ細かな取り組み、②全体計画とともに四半期や半期、年間計画の具体化、③支援学校卒業後の就労の取り組み、④就労支援事業所を増やすこと、⑤就労支援B型の工賃の月額目標は4万円ですが、自立した生活ができる取り組み、⑥公共施設での

業務委託拡大による就労支援、⑦障がい者雇用拡大には、町の取り組みとして就労施設拡大と企業への働きかけ、⑧職場定着の支援などです。それぞれを具体的に取り組みよう求めました。



安全確保に 早急な町道の工事を

調査先：町道穀田線・町道深苗代線

◎調査日 7月6日

町道穀田線と町道深苗代線の現地調査を行いました。

町道穀田線は2工区が未完成で、現在用地交渉中です。

南部地域からの通勤・通学など交通量も多く、近隣住民の交通安全も考え2工区の早期着工・完成が望まれます。

町道深苗代線は県道からの取り付け部工区のみ完成しましたが、いまだ車が1台しか通れない旧道が、住民の生活道路として使われています。

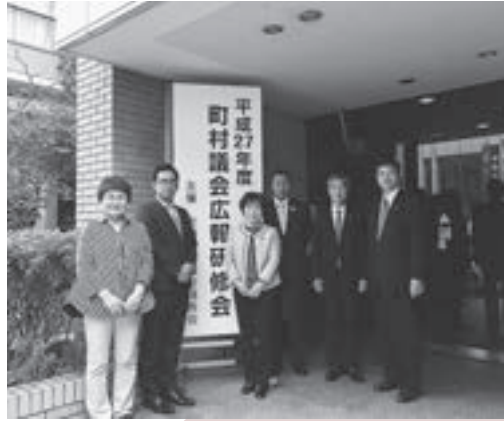
緊急車両の通行や防犯を考えると、早急に工事を行い住民が安心して通行できる道路の必要性を実感しました。

富谷町は、近年団地内道路や側溝の維持修繕に、多くの道路予算を必要としているのが現状です。今回視察した穀田線、深苗代線も例外ではなく、予算待ちの状況との説明を受け、厳しい現状を改めて感じた調査でした。



よりよい紙面づくりを 目指して

議会広報調査特別委員会



全国町村議会広報研修
会が東京で開催され、全
国から1000人の参加
がありました。

1日目は、「伝える広
報」から「伝わる広報」
と題して、広報コンサル
タントの小田順子さんか
ら情報収集の大切さ、簡
潔な文章の書き方などを
学びました。

また、月刊「地域づく
り」の副編集長畠田千鶴
さんの講演がありました。
2日目は、「優良議会

広報クリニック」と題し、
①編集体制、②企画・構
成、③編集・デザイン、
④言語文章、⑤表紙写真
などの講義を受けました。
研修では、広く住民の
声を聴く「広聴」の重要
性を認識しました。
特に、議会広報は、政
策決定過程での情報を提
供するものであるという
ことを再確認しました。
今後の「議会だより」の
紙面づくりに活かします。

2つの特別委員会を設置

明石台東地区開発に伴う
「宅地開発負担金」に関する
調査特別委員会

議会活性化特別委員会

10月9日、明石台東地
区開発に伴う「宅地開発
負担金」に関する調査特
別委員会を設置しました。
委員長に安住稔幸副議長、
副委員長に山路清一議員
を選任しました。
調査は、開発指導要綱
に基づく負担金決定の経
緯、その他開発負担金に
関するものです。
また同日、議会活性化
調査特別委員会を設置し、
委員長に安住稔幸副議長、
副委員長に青柳信義議員
を選任しました。
調査は、議会活動の活
性化、議員の政治倫理に
関すること、市制移行に
伴う議会運営などです。

議員全員協議会が開かれました

9月16日

【執行部から説明】

①富谷町私立幼稚園就園奨励費補助金の誤交付(過
払い)に係る経過報告について

町の過失により平成24年度から26年度の3年に
わたり、誤ったシステムで補助金を算定し過大に
補助金を交付した件の報告。

②東日本大震災に係る災害見舞金等の取扱いに係る
分限懲戒審査会の審査結果について

職員分限懲戒審査会への諮問により、職員に対
する処分決定の報告。

③第3回定例会に提出予定の各種会計補正予算の主
な内容について

概要並びに平成27年度台風18号による大雨等
による被害状況の報告。

10月1日

【協議事項】

①改選後の議会へ「宅地開発負担金」に関する調査の
申し送り事項について

引き続き協議することに決定。

②議会活性化について

議会の活性化を目指した、議会活性化委員会の
設置に関する協議。

10月6日

【執行部から説明】

①富谷町いじめ問題対策連絡協議会等条例について
条例について内容説明。

②幼稚園就園奨励補助金の誤交付(過払い)に係る職
員分限懲戒審査会の審査結果について

職員分限懲戒審査会への諮問により、職員に対
する処分決定。

【協議事項】

①改選後の議会への申し送り事項について

明石台東地区開発に伴う開発負担金の減免に関
して引き続き調査を行うため、調査特別委員会の
正副委員長を選任を協議。

②議会活性化について

議会活性化調査特別委員会の設置と正副委員長
の選任について協議。

政務活動費はこう使いました

○会派等別収支内訳（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

単位：円

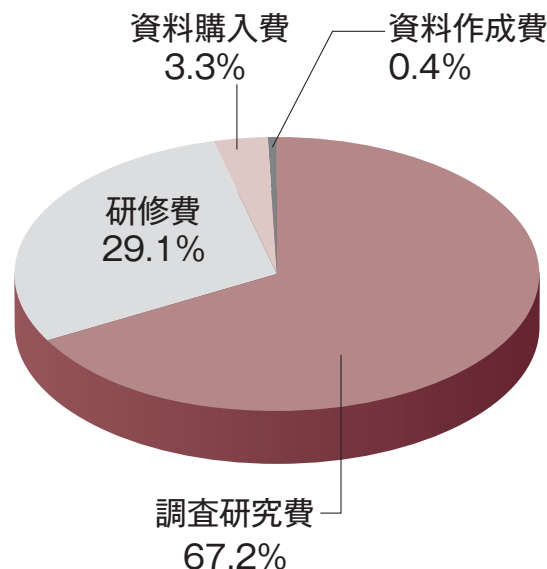
会派名（人数）	申請額	支出額	戻入
フォワード富谷（5人）	735,000	706,442	28,558
みらい富谷（3人）	540,000	477,815	62,185
アクティブ21（3人）	540,000	507,550	32,450
日本共産党（2人）	360,000	360,000	0
フロンティア富谷（2人）	360,000	360,000	0
新富谷（1人）	180,000	180,000	0
議員（3人）	375,000	304,041	70,959
計（19人）	3,090,000	2,895,848	194,152

※交付額は議員一人あたり月額15,000円です。

※支出額が交付額を上回る場合は、交付額と同額で表示しています。

○使途別内訳

（支出額は各会派及び議員の使途項目別の合計額です）



収支報告書は、議会のホームページに掲載しています。領収書等は、議会事務局で閲覧できます。

人権擁護委員に きくち きよし 菊地 清さん 再任



人権擁護委員の菊地清さん（石積）は平成27年12月31日で任期満了になります。町長が議会に再任を求め、全員賛成で同意しました。任期は3年です。

※人権擁護委員とは、法務大臣から委嘱され、人権相談を受けたり、人権の考えを広める活動をしています。

全国の市区町村に配置され、無報酬で人権擁護活動を行っています。

教育長に すがわら ぎ いち 菅原義一さん 再任



新「教育長」制度のもと再び候補者として同意を求められ、これを全員賛成で可決しました。

任期は、平成30年10月14日までです。

※新「教育長」制度とは、今まで教育委員会が教育長を任命していましたが、教育委員長と教育長を一本化し、町長が直接教育長を任命します。（任命責任が明確化します。）

また、任期は、4年から3年に改正されました。



成田中央幼稚園は、地域に根差した幼稚園として開園し、今年で創立17年となります。

キリスト教の「自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ」のおしえのごとく、自分を取り巻くすべての友だち、親、身近な方を大切に、感謝の気持ちを持つ子どもになつてほしいという願いを込め、日々子どもたちの笑顔を求めて保育に努めさせていただいております。

毎日、幼稚園は子どもたちの声が園舎に響き渡り賑やかです。この時期、五感を通してたくさんの体験をしていくことで、さらに「やってみよう」「やればできるんだ」「こんなふうにしてみよう」という経験をえます。

先日、成田東公園をお借りして行われた運動会では、年長児の組体操や踊り、リレー等の凛々しい姿を憧れの眼差しでみていた年少組の子どもたち。運動会後には、年長児になりきって、カッコいい競技を真似する子どもたちも増えました。



私たち保育者の一番の活力は、子どもたちが、「幼稚園大好き・友だち大好き・先生大好き」と毎日元気に登園してくれることです。

これからも、地域の皆様とそして保護者の皆様と手を携えながら、子どもたちの優しい心と感謝する心をみんなで育んでいきたいと思っています。

みんなの広場

住みよい町

さが ゆうすけ
嵯峨雄輔さん（明石台）

私たちは、3人目の出産を期に明石台にきて、今年で6年目を迎えます。

毎日の生活の中で、本当に富谷町は住み良い町だと感じております。

そして、子どもたちの成長と共に、人との付き合いや繋がりも増えてきました。

私たちが引っ越してきて1年程の時、東日本大震災にあいました。真っ暗な家の中に家族でいた時、近所の方が「これ配っていたから」と、自分たちが並んでもらってきた食料を分けてくださいました。その他にも「懐中電灯ある」、「オムツは足りてる」とたくさんの方に声をかけていただきました。

人との繋がりが無い中、不安な気持ちを持っていた私たちは、暖かな声をかけてもらい助けていただきました。

富谷町は、これから市になります。まだまだ発展をし、たくさんの人たちが富谷町に来ることでしょう。

新しく富谷町に来られる方々が、すんなりと地域の輪に入ることができるように、一人ひとりが富谷町に住んで良かったと思うことができる町であって欲しいと思います。



編集後記

私たちの心を豊かに優しく包んでくれた樹々も、今は静かに次の時を待つ準備に入ったようです。自然環境の変化は目まぐるしく、時に想像を絶する姿に変わり、厳しい状況を作りしました。日々、安心・無事故の

環境整備を心がけています。議会広報委員も、新たな顔ぶれでスタートして3カ月が過ぎました。今回の議会だよりは、平成26年度の決算内容が主なもので、改選後17人の議員が町政に対し質問しました。

「伝わる広報」を目指し、内容の充実と開かれ、環境整備を心がけています。議会広報委員も、新たな顔ぶれでスタートして3カ月が過ぎました。今回の議会だよりは、平成26年度の決算内容が主なもので、改選後17人の議員が町政に対し質問しました。

広報委員長 浅野 直子